

【あらすじ】「くノ一少女の笑殺の術」

本PDFでは、あらすじをご紹介します。

今回は、青年忍者の主人公が任務に失敗し、敵組織のくノ一少女にくすぐり尋問を受けるストーリーとなります。

※F / M 作品となります。

※くすぐり、言葉責め、拘束

是非、お楽しみくださいね！

登場人物：

■蒼馬（そうま）

18歳／隠密任務を担う青年忍者。

沈着冷静で戦闘にも長ける。

■楓那（ふうな）

16歳／若きくノ一。

幼さと礼儀正しさが同居するが、任務の際は忍者らしく冷徹かつ忠実。

本編あらすじ

◆ 第一章：捕獲

蒼馬は密命を帯びて敵勢力の砦に潜入する。

が、内部に仕掛けられた罠により拘束されてしまう。

目覚めた彼の前に現れたのは、若きくノ一・楓那だった。

◆ 第二章：笑殺の術

楓那の手によって蒼馬の両腕両脚は拘束され、身動きを封じられる。

柔らかな指先が脇、腹、足裏を探り、蒼馬の耐える顔にじわじわと崩壊が訪れる。

「この身動きひとつできぬ状態、苦しいでござるか...？♪」

◆ 第三章：嗟い地獄

楓那の“くすぐり尋問”はさらに巧妙に、執拗に。

蒼馬はプライドを保とうとするが、くすぐりという暴力に心身が蝕まれていく。

◆ 第四章：反撃

一瞬の油断を突いて、蒼馬は拘束を解こうとするも...

楓那は冷静に、再び術を重ね、今度は動けぬよう“さらなる拘束”を施す。

「拙者も学びましたぞ。次は三日三晩、耐えていただくでござる。」

◆ 最終章：勝敗

限界を迎えた蒼馬はついに任務の核心情報を漏らしてしまうのか。